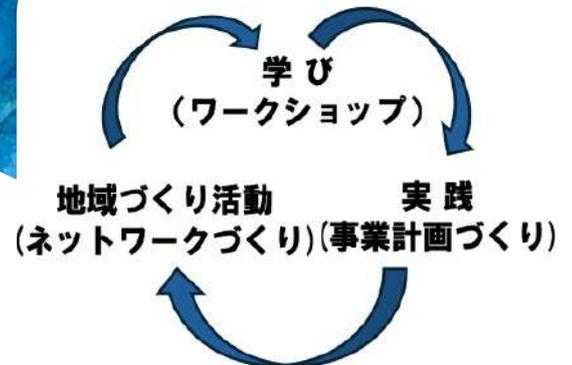


あぶくま人づくりサイクル



令和6年度 あぶくま人づくり塾

国立大学法人宇都宮大学 地域デザイン科学部 石井木一朗

自己紹介

神奈川県 栃木
2016

横浜や平塚などにおいて自治会町内会のまちづくり支援、地区センター職員研修、地域福祉計画策定支援、横浜市市民活動支援センター副責任者、西区市民活動支援センターを担当。この他、地域づくり大学校、よこはま食事サービス連絡会事務局、復興庁ソーシャルビジネス事業を担当。

委員等：

- ▶ 横浜市協働事業検証推進会議 委員2008-10
- ▶ 横浜市男女共同参画センター北 市民運営協議会 2010-2013
- ▶ 藤沢市都市景観審議会委員2004-14
- ▶ 平塚市市政アドバイザー2013-14
- ▶ 港南区、保土ヶ谷区等のまちづくり支援や、ヨコハマアートサイト等で助成金審査員

その他：

横浜市市立大学等でコミュニティ政策に関する非常勤講師。専門社会調査士、一級建築士。

宇都宮大学地域デザイン科学部教授、社会共創促進センター（兼任）、地域デザインセンター（兼任）

一般社団法人とちぎ市民協働研究会副理事長。専門は市民参加論、地域自治。授業ではまちづくり論やNPO論を担当。

「1人で見える夢は夢に終わる。3人いれば始められる。5人集まれば何でもできる」をモットーに、まちづくり塾主宰、若者の社会参加の支援を行う。

委員等：

- ▶ 栃木県社会貢献懇談会会長
- ▶ 栃木県生涯学習審議会委員
- ▶ 宇都宮市みんなでまちづくり協議会座長
- ▶ 宇都宮市魅力ある学校づくり地域協議会座長
- ▶ 宇都宮市空き家会議座長
- ▶ 栃木市男女共同参画審議会会長
- ▶ 小山市学校跡地利用検討懇談会委員

▶ 田村市集落支援員さんの活動応援

- ▶ 福島国際研究教育機構まちづくり分野研究チームメンバー
- ▶ ふくしまつぎのまなび研究会 発起人

地域組織再編



5つの自治会で。@横浜市戸塚区



地区と世代を超えたワークショップ
@さくら市河戸

若者



地方の若者の居場所
@日光市

中高生



土嚢作りを体験する2年生

中学校の防災訓練を楽しく
@那須塩原市



高校生のまちづくり参加
@真岡市

3

互いに自己紹介

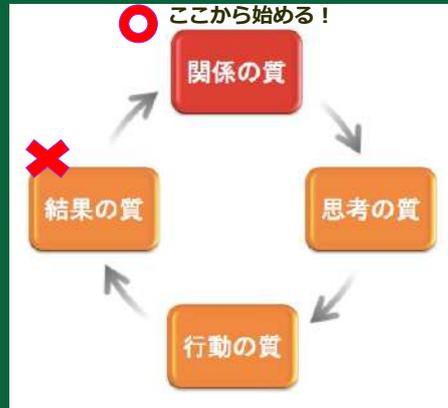
所属や活動している地域・お名前

現在、こんなことしています。

地域活動で大事にしていることを
漢字1文字で表すと

互いに自己紹介

活動や事業のグッドサイクルのために



MIT (マサチューセッツ工科大学)の教授ダニエル・キム氏が提唱した、組織の成功循環モデル

5

第1回WS

日時: 8月23日(金) 13時~17時
会場: 平田村中央公民館 (ハレスコ)

- 1 キックオフ講演会のおさらい
- 2 事例から学ぶ
- 3 wish型思考のエクササイズ
- 4 3人いれば始めれる。
5人集まればなんでもできる。
- 5 おまけ (時間に応じて)

第2回WS 合宿&交流会

日時: 10月18日(金)~19日(土)
会場: 田村市・スカイバースときわ

- 1 第1のおさらい
- 2 対話の技法「ファシリテーション」
演習と講義
- 3 事業プラン作成
発表と講義
- 4 全体で分かち合い

6

どのように解いていきましょうか。

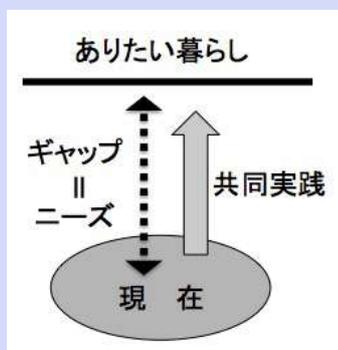
仮説： 地域づくりは、課題解決ではない。 主体形成なのではないか。



7

主体形成とは・・・

①ウィッシュ型思考



図序-2: 地域づくりが始まる

石井・霜浦、地域づくり実践講座、北樹出版、P4

地域づくりは、課題があるから始まるものではない。“こうありたい私（私たち）” “こんなことをしたい私（私たち）”、それに対して現実がある。ありたい姿と現実の間にあるのがその人に生まれるニーズであり、それらが一定の範囲内で集まったものが地域づくりとなる。

ありたい暮らしを構想するエクササイズが必要!!



8

ありたい暮らしを考える

～私（私たち）のニーズから考える～

利他的な欲求
誰かのために役に立ちたいという欲求
地域のため・社会のために自らを生かす

自己実現の欲求
自己の潜在的な能力の探求と
自己成長を図ろうとする欲求

尊重の欲求
自分が集団から価値ある存在と承認され、
注目・尊敬を得ようとする欲求

帰属（愛情）の欲求
集団・社会に属し誰かに愛されたい欲求

安全の欲求
安定・安全な状態を得ようとする欲求

生理的欲求（sex）
食欲・睡眠欲等の根源的
な欲求

－マズローの欲求段階説－

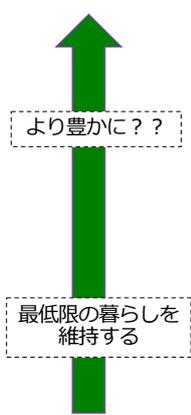
地域で出来ること

<「したい」を仲間とともに>
絵画、手芸、歴史研究など
のグループづくり

<居場所・活躍の場づくり>
コミュニティカフェ、
サロンの運営

<空間的なニーズ>
環境美化、防犯・防災

<点（福祉）的ニーズ>
見守り活動、移動支援、
配食、健康づくり



主体形成とは・・・

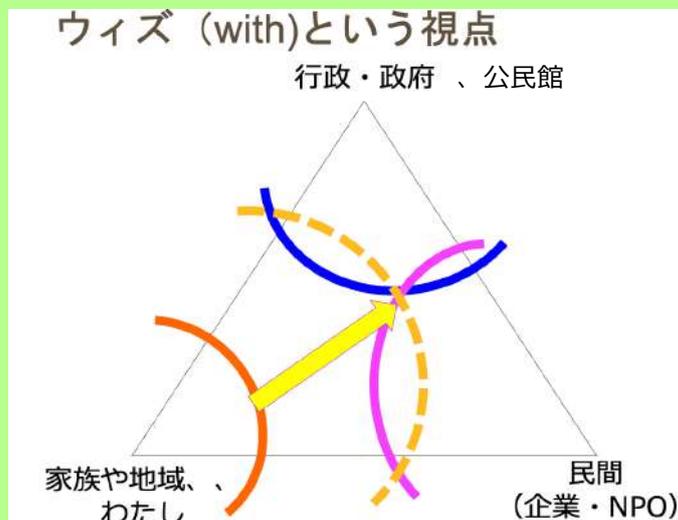
②仲間を作り、連携・協働する

ウィズ (with)という視点

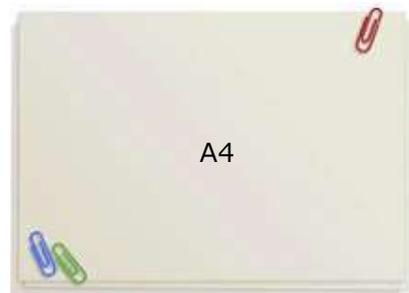
行政・政府、公民館

家族や地域、
わたし

民間
(企業・NPO)



事例から学ぶ



11

事例A

何（なん）にもしない合宿



©静岡県地域づくりアドバイザー小田 圭介

12

事例B

何（なん）にもしない合宿



事例c

遠郊の休耕地をつながりとお金を産む場に

休耕地×自治会×飲食店 → 都市部の保育園



学 習

親 睦



共同農園

都市と農村をつなぐには、「あいだ」に何か必要なのではないか



印象に残った事例について思い巡らせてください。

1. この事例から、学べること、学べそうなことを3つフセンに書き出す。
2. グループで共有する。

15

事例 d

コミュニティカフェが地区社協の事務局を担う

@横浜市旭区ハートフルポート



16

事例 e

母親サークル



17

事例 f

認知症カフェ



18

印象に残った事例について思い巡らせてください。

1. この事例から、学べること、学べそうなことを3つフセンに書き出す。
2. グループで共有する。

事例 g

ギフトワーク



事例 h

既存の組織をベースとしつつ・・・



食を中心に。

既存組織の役割とは。

既存の地域の枠組み・組織を疑う

町会・自治会の強みを活かしつつ・・・

事例 i

事例：栃木県市貝町

巡回型、そして出番をつくって仲間を増やす



異年齢の子どものコミュニケーション



利用者が活動の理解者となり、月に一度くらいであれば手伝いたいと仲間になっていく。



大人も出番

印象に残った事例について思い巡らせてください。

1. この事例から、学べること、学べそうなことを3つフセンに書き出す。
2. グループで共有する。

23

これからの地域デザインの鉄則?!

- ・わたしの「こうあったらいい」という思いから始まる
- ・既存の組織や進め方のみではない
- ・スモールスタート、クイックスタート



最先端?
ここに共通して大事なことは?

24

ウィッシュ型思考でエクササイズ

* 仕事でやらなきゃいけないことではなくて、
あなたがやってみたいこと

いま、あなたが、自分のまちでやってみたい取組や事業は何ですか。

1. 取り組みたいこと、事業「What」
2. なぜ、あなたはそれをしたいのですか「Why」
3. 誰を仲間にして、or 連携・協働して取り組みたいですか「With」

25

仲間が3人集まった、さあ次どうする。

あなたの取り組みたい活動をイメージして、「3人集まった」次のステップとして何をすべきか、3つ考えてみてください。

1

2

3

26

きっかけづくりと応援団になる

共通点

- 問題発見や共有に必要なコアメンバーを集める場をつくるきっかけづくり。
- 問題発見や共有に必要なデータ作成。
(絞り込みすぎず大局的に捉える)
- 行動していくキーパーソンを集めるきっかけづくり。
- 先進事例に関する情報提供。
- 支援メニュー、助成金、活動場所などの情報提供
- 住民や関係者と情報を共有していく支援。まちあるきや、ワークショップを開催する場合は進行支援。
- ほめる・称える・励ます・鼓舞する
 - ・ 現場に行きいいところみつける
 - ・ 取材する
 - ・ 活動発表会をする
- ノウハウを移す
 - ・ 専門性
 - ・ 会計、コンプライアンスなど

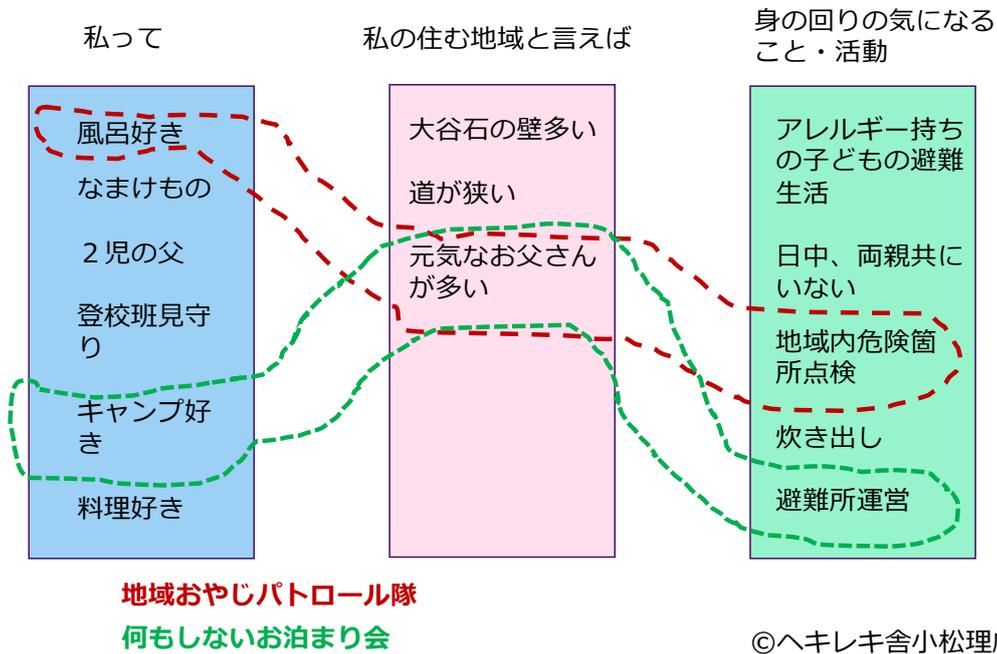


「組織」のかたちをつくる ～成長に応じて力をいれるポイント～



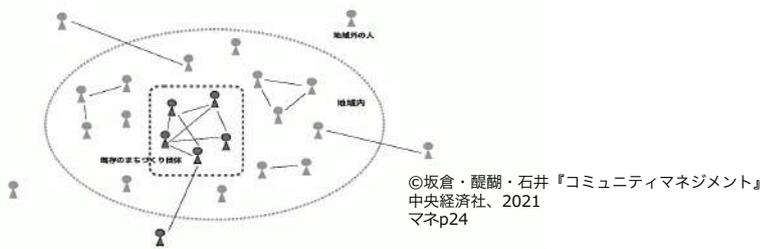
IIHOE川北秀人「支援力+協働力パワーアップ!!研修」岡山2012年5月19・20日資料をもとに筆者が加筆作成

私の視点から、地域ミニ・プロジェクトを発想するワーク。



既存の枠組みを超えて!!

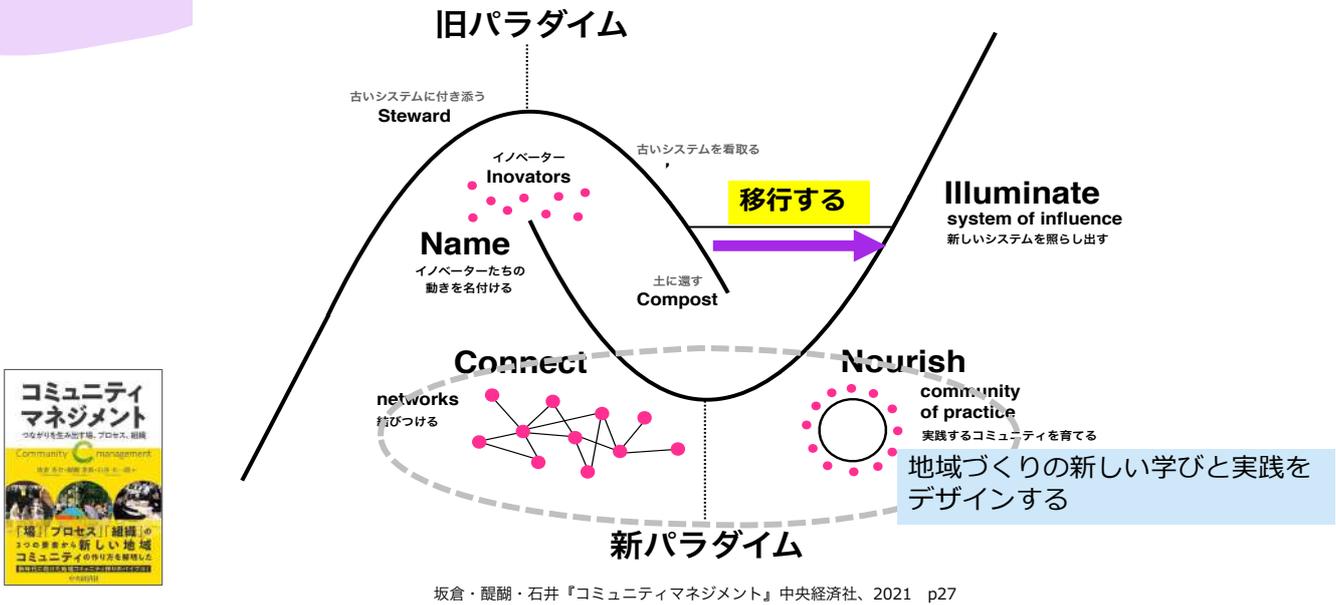
段階1 一部のメンバーで地域活動を行なっている段階。活動やメンバーは固定的。



自治の4つの原則をさかさまから捉える マネP167

1. 境界がある ➡
2. 会費・会員制 ➡
3. 会則をもつ ➡
4. 地域を代表する性格 ➡

目次

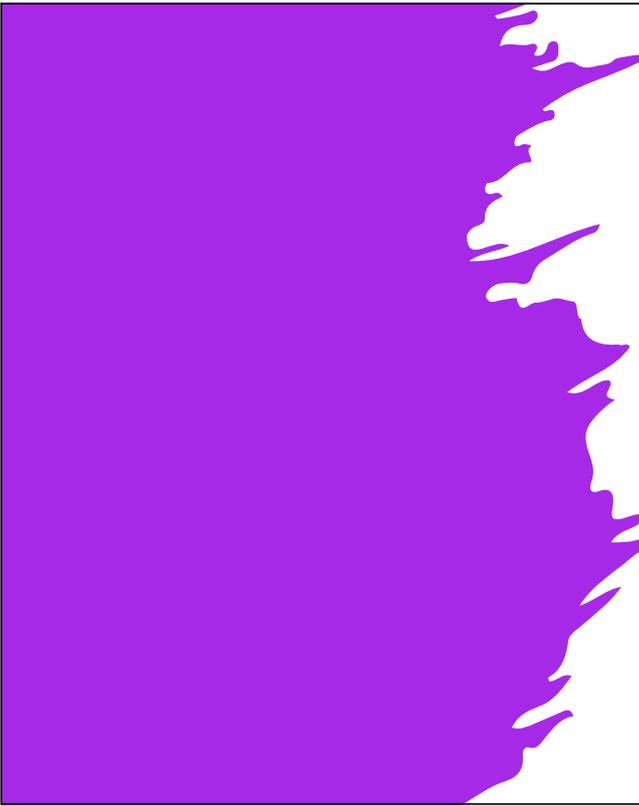


活動動機の構造（7つの因子）

- ①自分探し
- ②利他心
- ③理念の実現
- ④技術習得・発揮
- ⑤レクリエーション
- ⑥社会適応
- ⑦テーマや対象への共感

◆ VFIモデルについて（VFI：Volunteer Functions Inventory）

Clary や Snyder などが提唱。その後、日本の指標の開発が行われている。
 桜井政成（2002）複数動機アプローチによるボランティア参加動機構造の分析—京都市域のボランティアを対象とした調査より—,The Nonprofit Review,vol.2,No.2, p 111-122,



ほかにはどうでしょうか。

33

新しい自治の形は制度面・協働面でどうなっているのか？

- 地域経営の新たな組織やプラットフォームづくり -

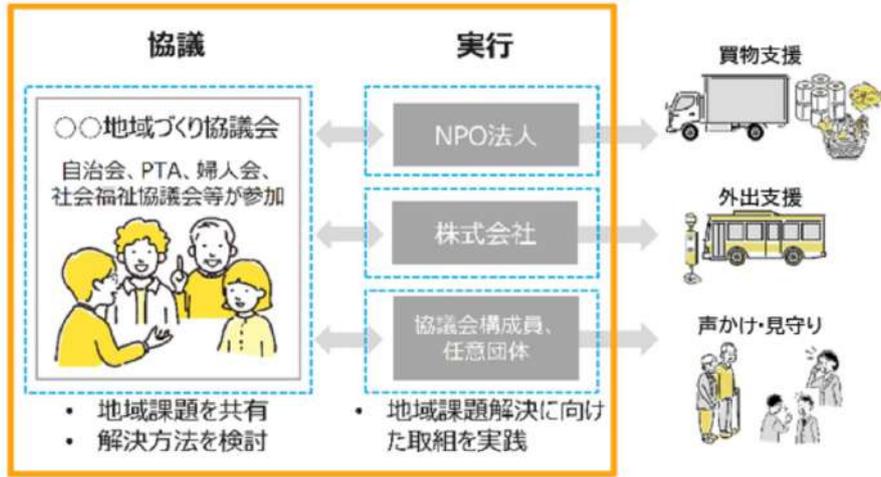
「地域運営組織（RMO）」による地域経営

- (1)概ね小学校区・字の範囲で連帯
- (2)対話と熟議の場を持つ
- (3)これまでにない行動を生み出す

34

B 新しい地域運営組織を作る

地域運営組織



総務省：地域運営組織、

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/c-gyousei/chiiki_unneisosiki.html (2024年6月17日閲覧)

B 新しい地域運営組織を作る

こうと会

- ・元行政区長、民生委員ら
- ・4行政区（旧こうと小）の仲間
- ・専門性やネットワークを發揮
- ・サロン活動、交流まつり、寺子屋、まちづくり勉強会など

地域コンサルタントをつくっちゃえ！



役員卒業した
元気リーダー



B 新しい地域運営組織を作る

NPO 法人きらりよしじまネットワーク 遠郊の平場の農村の事例：山形県川西町

川西町

昭和の大合併で1町5ヶ村が一つになった町(人口約16,000人)

- ・町の花 ダリア
- ・著名人 井上ひさし

7地区(小学校区)で町を構成
それぞれに集落ネットワーク圏
で地域経営をおこなう。

吉島地区

面積 15.72Km²

人口 2,583人

(27年8月末現在)

世帯数 725戸

農家数 360戸

自治会 22

公民館 19

小学校 1

高齢化率32%

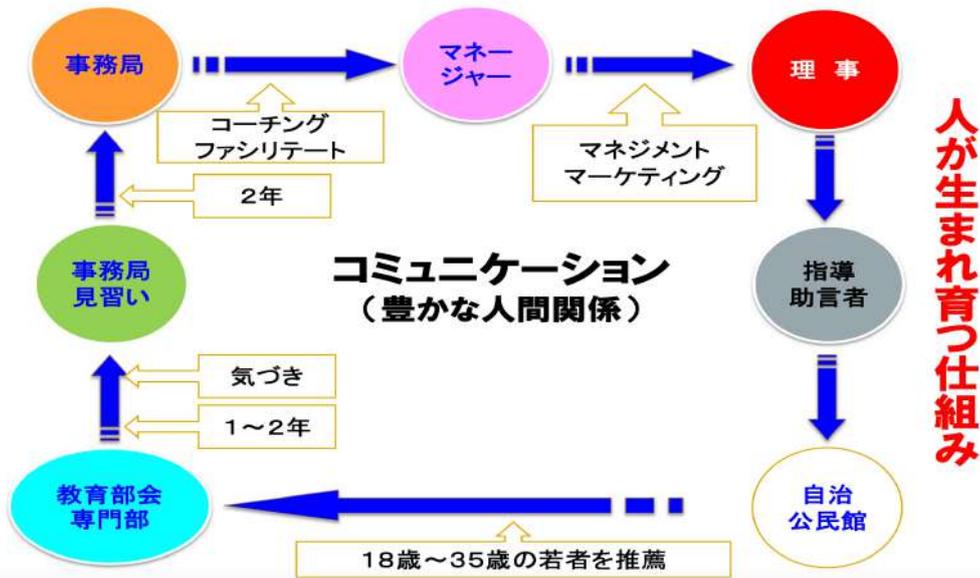


総務省：「小さな拠点」づくりフォーラム2016.1.20資料

37

B 新しい地域運営組織を作る

人づくりスキーム（上手に世代交代）



総務省：「小さな拠点」づくりフォーラム2016.1.20資料

38

X 意外な組み合わせ

対話の場の例：



39

X 意外な組み合わせ

地域企業の視点の地域デザイン

中古家具屋さんと自治会の連携による高齢者のQOLの向上

うつのみや還元プロジェクト（還プロ）とは

[戻る](#) [東京新聞 TOKYO WEB](#) [共有](#)

【栃木】循環型社会へ
プロジェクト発足 不
用品処分行い、
自治会費に還元



うつのみや還元プロジェクト活動に携わる
皆さん。右から永祚さん、寺沢さん、AX
| Aスタッフの伊東真吾さん、山口さん、
永祚さんの長男の平さん＝宇都宮市で

2018年11月11日

江曾島4丁目自治会様と活動開始

【主な活動】

- ・不用品や住まいの無料相談会
- ・出前講座（宮スマ/住みやすい空間づくり）
- ・個別相談の対応

2022年5月23日付 東京新聞掲載
<https://www.tokyo-np.co.jp/article/178979>



40